

R7 神岡小学校 総合的な学習実践報告

神岡小学校

単元名 4年生「神岡の環境・防災」

実践内容

(1) 観音山登山

観音山登山を通して、神岡の自然に触れた。また、V字谷や河岸段丘を実際に見て神岡の地形の特徴や、起こりうる自然災害について学んだ。(NPO 法人 白川郷自然案内人協会)



(2) 砂防堰堤見学

神通川水系砂防事務所に依頼し、砂防堰堤の見学とその仕組み、また神岡で起こりえる災害について学んだ。また、土砂災害危険区域の説明の中で、家からの避難経路や避難所について確認した。

(国土交通省神通川水系砂防事務局、古川土木)



(3) 防災学習（マンホールトイレ体験等、防災倉庫見学）

飛騨市防災士会から講師を招き、2つのテーマについて学んだ。段ボールベッドを実際に使用したり、簡易トイレを組み立てたりすることで、避難所での生活を疑似体験した。また、防災倉庫を実際に開けていただき、倉庫内の見学と用途の説明をしていただいた。(飛騨市防災士会、危機管理課)



(4) 自分たちにできること

それぞれが願いをもって、下級生や家族に向けて「私の町の防災」と題してプレゼンを作成し、伝える活動を行う。「自分たちにできること」を出口とし、児童一人ひとりが「災害が起こったらどう行動するか」「未来のためにできること」の2つ視点で伝えられるようにしたい。